

令和4年度第1回文京区交通安全協議会

議事録

日 時：令和4年8月22日（月）午前10時00分より

場 所：文京シビックセンター24階 第一委員会室

出席者：

文京区長	成澤 廣修
文京区土木部長	吉田 雄大
文京区議会議長	田中 としかね
文京区議会副議長	山本 一仁
文京区議会建設委員会委員長	山田 ひろこ
文京区議会文教委員会委員長	品田 ひでこ
文京区教育委員会教育長	加藤 裕一
国土交通省東京国道事務所万世橋出張所所長	磯田 洋一
東京都第六建設事務所所長	城田 峰生
警視庁富坂警察署長	松原 宏
警視庁大塚警察署長	宮崎 眞由美
警視庁本富士警察署長	南谷 和彦
警視庁駒込警察署長	大島 栄
東京消防庁小石川消防署長	富岡 豊彦
東京消防庁本郷消防署長	宮川 克広
富坂交通安全協会会長	青柳 保之
大塚交通安全協会会長	酒巻 雷太
本富士交通安全協会会長	深澤 壽一
駒込交通安全協会副会長（会長代理）	田澤 功
町会連合会会長	諸留 和夫
文京区立小学校校長会代表	山口 麻衣
文京区立中学校校長会代表	神山 洋之
文京区立中学校 PTA 連合会会長	大井 明彦
文京区立私立幼稚園連合会会長	川合 正
文京区立女性団体連絡会会長	千代 和子
文京区立高齢者クラブ連合会会長	和田 懋
文京区立民生・児童委員協議会代表	鈴木 保代

会議次第：

- 1 開会
- 2 報告事項
 - (1) 令和4年上半期文京区内交通事故発生状況 (資料第1号)
 - (2) 令和4年春の文京区交通安全運動の実施結果概要 (資料第2号)
- 3 審議事項
 - 令和4年秋の文京区交通安全運動の実施について (資料第3号)
- 4 閉会

配付資料：

令和4年度第1回文京区交通安全協議会資料 一式

- ① 会議次第
- ② 席次表
- ③ 資料第1号 令和4年上半期文京区内交通事故発生状況
- ④ 資料第2号 令和4年春の文京区交通安全運動の実施結果概要
- ⑤ 資料第3号-1 令和4年秋の文京区交通安全運動の実施について
- ⑥ 資料第3号-2 令和4年秋の文京区交通安全運動実施要領
- ⑦ 文京区交通安全協議会規約
- ⑧ 文京区交通安全協議会委員・幹事名簿

議事要旨：

1. 開会

- ・管理課長により開会

2. 議題

- ・成澤区長（文京区区長）より挨拶
(成澤区長（文京区区長）)

日頃より、本区の交通安全対策にご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。
文京区内における年間の交通事故死傷者数ですが、一昨年の令和 2 年には、コロナの影響もありまして、過去最少の 405 人まで減少いたしました。昨年令和 3 年は 508 人と、経済活動が戻したということでしょうか、増加をいたしております。

本年上半期、区内における交通事故の死傷者数は 226 人となっております。昨年の上半期とほぼ同様、同規模となっております。

本日は、上半期の交通事故の状況、春の交通安全運動の実施結果をご報告し、秋の文京区交通安全運動の実施内容について、ご審議をいただきたいと存じます。

交通事故件数死傷者数は増加傾向にあり、また本年 4 月には道路交通法が改正をされまして、施行後は、電動キックボードの利用に免許証が不要となるなどの規制緩和が図られます。

このような状況も踏まえ、秋の文京区交通安全運動では、子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保など、五つの運動の重点を中心に様々な取り組みを進めて参りたいと存じます。

長引くコロナ禍の中ではありますが、安全で安心な交通環境を実現するために、本区の交通安全対策に皆様の一層のお力添えをお願いして、開会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

(1) 報告事項 令和 4 年上半期文京区内交通事故発生状況（資料第 1 号）

- ・事務局より資料第 1 号の説明

【質疑】

【品田委員（文京区議会文教委員会委員長）】

文教委員長の品田ですよろしくお願いいたします。

この間、毎回出席させていただいて状況を見ています。自転車の事故と、高齢者と子供の事故が多いというのは、このところずっと続いています。気になったのは 1 ページの下のところの、年齢の 30 歳、40 歳、50 歳。

ここは経済活動とか社会活動をしているので当然、分母が多いのではないというふうには思いますが、自転車の事故も含めて、この若い世代の、交通事故防止の対策を講じた方がいいのではないのでしょうか。

それと事故の件数は、そんなに極端に増えていないので、それはいいことだと思いますが、気になったのは、2 ページ目の歩行者は過失がないが、自動車や自転車の乗用中の事故を何とか防ぎたいなというふうに思っています。そこで、事故の原因のところ意見があります。私も区内自転車で、今日も自転車で通勤していますが、この間ちょっとブレーキのききが悪いかと思って、自転車さんに行って点検をしていただきました。

前は買ったところの自転車さんだと、かなりサービスをしてくれて、500 円とか 1000 円とか

中には「無料でいいよ。」みたいな雰囲気でも、気軽に点検ができましたが、その地元の自転車店もなくなり、大手のところに行って点検してもらったら、約2000円かかりました。思った以上に費用がかかり、驚きました。自転車を家族で複数台持っている、結構かかります。

ブレーキの利きが悪いと事故にもつながるため、自転車の点検整備は、1年に1回ぐらい実施する必要があると思います。そこで、方策がないかなと思いました。例えば、何かイベントがある際に、軽い点検ができたり、状態によって専門家に見てもらおうよう案内が出来たりといったことなど、イベントを通じ、警察の方で何か寄与していただくことが出来たら、ぜひよろしくお願いいたします。多分、点検にお金がかかるとなると、点検しなくなるのではないのでしょうか。

ご提案させていただきます。よろしくお願いいたします。

(事務局)

30代、40代といった方々に向けての周知啓発でございますけれども、これまでの周知啓発に加えて、例えば保育園、幼稚園小学校の保護者という観点での交通安全教育についても、警察の皆様とも協力しながら、強化していきたいと考えています。先日策定しました自転車活用推進計画の中にも入れてございますので、そういった観点で取り組んでいきたいというふうに考えてございます。

それから、点検につきましても、委員ご指摘のとおり、非常に重要な観点だというふうに考えてございます。先ほど点検に2000円かかったというお話でしたが、文京区ではTSマークの補助として1000円を助成してございます。まだ周知が足りないところもあるかと思っておりますので、様々な機会をとらえて、点検の重要性ということ認識していただいて、さらにTSマークにつきましても保険も付随してございますから、ご活用いただけるようにしていきたいと思っております。

(成澤区長(文京区区長))

TSマークは実績があまり上がってないんですか？

(事務局)

TSマークにつきましては、1700件とかそういった規模の件数になってございますけれども、昨年、令和3年度は、若干令和2年度よりも件数が下がっています。周知のあり方については、事務局の方でも、強化していきたいと考えています。

【品田委員(文京区議会文教委員会委員長)】

ご答弁ありがとうございます。

特に保育園、幼稚園の前後に子供を連れて、の自転車。2人の自転車は3人乗って買い物して帰ると、もう自転車の総重量が100キロぐらいになります。それを、朝晩にすごいスピードで、走る方がいます。多分、ご注意されていると思いますが、一刻を争うように、私もこの会でも何回も言っていますが、あと5分あと10分早く出れば、そんなに急がなくもいいのになと思います。若いお父さんお母さんたちですので、お子さんの世話を、大変だろうなと思いますけれども、何かいい方策とか、保育園に重なる呼びかけをしていただければと思います。ありがとうございました。

【諸留委員(町会連合会会長)】

品田委員のお話聞いて、気がつきましてけれど、自転車のブレーキについて。私は自転車ずっと乗っているから、パンクなどを自分で修理しますし、構造がわかるんです。自転車のブレーキがきくといっても、慣性があるから、急に止まらないです。ブレーキをかけてから、ある程度走

ってしまいます。そこで、あまりブレーキを頼りにしても、止まらない場合があります。本来は、スピードを出さないことなんですよ。

自転車利用者を見ていますと、前後に子供乗っけて走ると本当に100キロぐらい重量がある。保育所に時間に間に合わせるためにかもしれませんが、結構スピードを出した若いお母さんがいます。本当に心配しています。技術はないのに、スピード出してという状況は、それは本当に危ないと思います。そんな自転車が、おばあさんとかおじいさんに、あたったら、本当に死亡事故になっちゃうと私もいつも心配しています。

まずは、ブレーキを特に、うしろのブレーキは効かないです。前のブレーキの方が効くんです。だから、スピードを出さないことが大事であると、歩くよりは早くていいと、そういう気持ちでね、走ったほうがはよろしいかと思います。

以上です。

【山田委員（文京区議会建設委員会委員長）】

現在建設委員会の委員長を務めております。

区民の方からも自転車の走行に関するものでは、いろいろと声が届いているので、本日ちょっとこの場で確認をさせていただきたいと思います。

自転車走行する際、私は車も運転しますし、自転車も運転しますが、今、自転車走行ナビがあるところと、青い色が塗られている自転車走行帯で優先的に走れるところっていうのがあるわけですが、どちらも、やはり危ないときがあります。もう皆さんご存知の通り、違法駐車が止まっていれば、自転車が優先して走れるところもはみ出して走らなくちゃいけなかったり、それから走行ナビがあっても、例えば目白通りなんかは片側2車線で非常に狭くて、走行ナビを走っていても、横からびゅーんと車が来ると、冷やっとする思いをすることが非常に多くあります。あそこで事故があったことも知っていますし、白山のところでも、そういった優先的な走行帯を設けてはいても、違法駐車があつたりして、区民の方から、やはりどうかして欲しいという声がたくさん届いております。

で、議会の方でもそういったことで、改善を出来るべきところをいろいろと考察していただいています。警察とこちらの役所の連携の中で、今、危ないと言われていたようなところ、実際には、今日の資料のこの1号の最終ページにも、この危険な箇所マップがありますが、何か今実際に協議がされていることがあるのか、あつたら教えていただきたいし、今後の方向性を教えていただけたらというふうに思います。よろしくをお願いします。

(事務局)

自転車走行空間で、やはり駐車されていることによって危険を感じるという意見が多いのは、国道や都道の幹線道路になります。

そういったところにつきましては、区と警察とも情報の共有をして、違法駐車の手配の強化についてもお願いをしています。警察の皆様からも、違法駐車対策については強化していくという回答をいただいています。

ただ、駐車車両の数はかなり多いということもございまして、対策は地道にコツコツとやっていくということが共通認識としてございまして、今後も周知啓発に力を入れながら、自転車は車道を走行することも含め、車道を走るためには駐車対策もしないといけないという観点から、協力しながらやっていきたいというふうに考えてございます。

(2) 報告事項 令和4年春の文京区交通安全運動の実施結果概要（資料第2号）

・事務局より資料第2号の説明

【質疑】

【千代委員（文京区立女性団体連絡会会長）】

最初にございましたCAテレビで周知しているっておっしゃっていますが、若い人は見えないと思うんです。私達の年代でも見ませんので、もうちょっとSNSとか若い人にPRできるように、先ほども自転車のことで若い方の話題になっていましたですし、やっぱり必ず見るようにしていただければいいなと思いますけれども、いかがでしょうか。お願いいたします。

(事務局)

ありがとうございます。ご意見の通り、SNSも重要だと認識してございまして、今年度から、SNSを使った交通安全の呼びかけについても取り組んでいるところです。

(3) 審議事項 令和4年秋の文京区交通安全運動の実施について（資料第3号）

・事務局より資料第3号の説明

【質疑】

【千代委員（文京区立女性団体連絡会会長）】

最初の1ページにございます学童擁護委員のところですが、学校によっては反射板を付けてない方もいらっしゃるし、その擁護委員の方に、どういう教育をなさって、指導員をお願いしているのかなと思います。

もちろん、交通事故も大切ですが、小さい子供に対するいたずらや何かとても増えているので、そういう教育とか、学校差があり、反射板つけてないところもあります。その差はどこからきてるのでしょうか、教えてください。

(事務局)

交通安全運動で反射板の重要性としては、一般的な周知として高齢者が利用する施設や学校にもお願いをしているところです。

今、委員からご発言いただいたように、重要なものはほかにも様々ございますから、そういった案内が様々ある中で、どういったものについて重視していくのかは、各学校とか各施設の方で考えていただいて取り組んでいただいと考えると考えてございます。

また反射材につきましては、例えばその小学校につきましてはランドセルカバー等で配布をしたり、またその交通安全運動期間に高齢者の皆様には、靴に貼るタイプの反射材を啓発品として配ったり、様々、キャンペーン活動の中で、配ったりもしているという状況でございます。

【千代委員（文京区立女性団体連絡会会長）】

子供に配布するのはわかりませんが、その擁護委員さんの自体の服に何もつけてない方もいらっしゃいます。秋以降だと自宅に帰る時間が遅くなります。その時にやっぱりものすごいこう親しげに誘導しているのはとてもわかりませんが、何も身に着けていなくて、ただ懐中電灯のようなものだけをもって、子供と帰っているのを見ると、それでいいのかなってすごく不安になります。その指導委員さんの反射板のことを今申し上げました。

(成澤区長（文京区区長）)

教育長補足ありますか。

【加藤委員（文京区教育委員会教育長）】

教育長の加藤です。ご意見ありがとうございます。

先ほどお話がありましたように、反射板の有効性というものは、広く知られているところですので、各学校でもしそういう状況があれば、確認してですね。特にこれから日が短くなりますので、きちんと交通安全に資するような形で対応ができるように確認をさせていただきます。はい。

それと、誘導だけでなく、様々子供を事件事故に巻き込まれることもありますので、再度そこについては学校の方に周知徹底したいと思います。

ご意見ありがとうございます。

(成澤区長 (文京区区長))

よろしいですか。それでは令和4年度は、令和4年秋の文京区交通安全運動の実施について、及び実施要領については、原案の通り決定することといたします皆様にはご協力をお願い申し上げます、こちら側の議事は以上で終了でございます。

せっかくの機会ですので、委員の皆様から情報提供と、ご発言がありましたらここでお願いをいたします。

【千代委員 (文京区立女性団体連絡会会長)】

白山通りの文化シヤッターさんに行くところの歩道の信号で、危ないという声が入っている信号機の停止する声があります。すごく効果があると思いますので、他でも実施したらいかがでしょうかと思っています。あそこでしか聞いたことなく、「赤です。渡るんじゃない」みたいなことを言っています。信号機は柳町商店街から抜けるところの白山通りの信号機です。ああいう、ちょっと待ったとか、そういう声が入っていたら、割と聞くような気がしますけどいかがでしょうか。

(事務局)

音響付信号機については、具体的にどういった発生発言をしてるかっていうところまですみません私の方で把握してございませんけども、そういったご意見については、警察の所管している部署にもお伝えをして、確認をしながら、どういった使い分けをしているのかも含めて、確認をして、必要に応じた対応していきたいと思ってございます。

音響式の信号機については、そういった重要性っていうのは、当然認識してございまして、そういった信号機も徐々に増えてきているというふうに考えてございます。

(成澤区長 (文京区区長))

それでは、他にご発言ございませんので、はい。品田委員長。

【品田委員 (文京区議会文教委員会委員長)】

地元なのでちょっと大変心配して、茗荷谷の駅のところで来年の4月から中央大学さんのキャンパスができて、かなりの人数が予想されます。今でも朝夕ですねなかなか学校がたくさんあって、お子さんたちの通学、通勤で大変混乱いたしますので、ただ通るだけですから混乱はないと思いますけれども、若い人たちは、スマホを見ながらとかですね。そういう、歩きスマホの問題もありますので。最初のうちはですねぜひ、管轄の警察のところについては、茗荷谷駅からのキャンパスまでの誘導とかですね。

また、きちっと誘導員つけていただきたいというふうに思いますけれども、その辺、ぜひ今後あと半年なので、ぜひ、ご検討いただくようお願いいたします。

【諸留委員 (町会連合会会長)】

諸留です。中央大学さんと何回か話し合いする機会があったんです。

その時も当然そういう話が出ましてね。それで、学校の方でも、警備員さんをつけて、ちゃんと誘導するという話がありました。ということです。

(成澤区長 (文京区区長))

ということでございます。

それでは、これで令和4年度第1回の文京区交通安全協議会を終了といたしますご協力ありがとうございました。

3. 閉会

- ・成澤区長により閉会

以上